

## 2学期終業式

令和6年12月24日

2学期の終業式を迎えました。2学期も生徒たちは、様々な活躍を見せてくれました。3年生の進路実現への取組、1、2年生の成長、文化祭や修学旅行など学校行事の充実、部活動の活躍など、成果と成長を感じる事が多くありました。

年末には今年1年間を振り返り、新年のよいスタートを切ってもらいたいと思います。

生徒指導部長の先生が述べられた話のいくつかを載せますので、十分留意してください。

- ・自転車の乗り方や校内でのスマートフォンの使い方について各自よく考えてほしい。
- ・年末年始、気持ちが緩み生活が乱れることがないようにしよう。
- ・SNSトラブルが多発している。十分注意すること。SNSトラブル、SNSが誹謗中傷やいじめにつながることはないように。また、SNSが禁止薬物への接点となったり、闇バイトの勧誘につながったりすることもあるので気をつけないといけない。
- ・もし、休み中に何かあれば、悩みや、対処できないことがあれば1人で悩まずに相談してください。



## 2学期終業式 式辞

終業の話の前に1つ話をします。

私は、朝時間があれば校門で朝立って皆の登校の様子を見ています。皆さんを朝迎えたいからという気持ちが半分。もう半分は、はっきり言えば「心配だから」です。

自転車で猛スピードで突っ込んで事故に合わないか、歩行者や他の自転車と接触しないか、気になるので見ています。

最近聞いた話だが、昨年度、兵庫県で起きた自転車の事故について交通事故にあった自転車運転者のうち、9割に交通違反があったそうです。事故は90%自転車にも違反がある。違反がなければ、事故は防げたかもしれない。

違反の一番多いのは、交差点安全運航＝交差点での注意確認不足、スピード出しすぎです。道路が交わるところは、四つ角、三叉路、合流、とにかく、注意して、減速、とまれと書いてあれば停まる必要があります。

第2に安全運転義務違反、常に最大限安全に注意する義務がある。心がけるではなく義務です。スピード出しすぎ、スマホ、傘さし、イヤホン、また一時不停止も多いとのこと。

自転車は便利だけど危ない乗り物です。スピードをセーブし、常に周りに注意を払っていますか？道路が交わるところでは、止まれと書いてあれば止まり、ゆっくりと他に注意しながら通行していますか？

それに、自転車は軽車両と言って車の1つに分類されるので、責任も大きい。

11月から携帯電話使用の罰則強化になったのを知っていますね。違反は検挙される。なぜ罰則が強化されたか、事故が多いから。重大事故も起きているからです。

自転車スマホは違反です。検挙されます。事故につながるような危険な状況があれば逮捕されます。十分に注意をしてください。

ここから、終業にあたっての話です。

今年も、生徒の皆さんは、毎日登校し、クラスで、部活動で、学年の中で、同級生とあるいは上級生や下級生とも混じって、学習し、活動し、それぞれ成長したと思っています。

人は、他者から学ぶことがものすごく多い。

他人とのかかわりの中で、色々な学びをし、それを自分に取り入れたり、また、他者とは違った自分だけや考え方ややり方を見出したりして、成長していきます。

しかし、その色々な体験やかかわりを成長につなげている時間は、自分1人の時です。

一人で自分の活動や取組を振り返り、できたことを整理して自分のものにし、できなかったことや反省を、次への目標として自分の中で確認していく、内省＝自分と向き合う時間の中で、成長しています。

そして、1年間の取組を振り返りと教訓を整理し、次の挑戦への意思を固める。それが今です。

多くの現代人がなくしているものの1つに「孤の時間」があります。「孤独」の「こ」です。ここで言う「孤の時間」とは、自分1人になって何かを思索する時間です。

大勢でいるときには大勢でいるときなりの楽しさがあります。仲間といるときにしか得られない喜びもあります。

しかし、「孤の時間」を豊かに持つことは、友人・知人を多く持つことと同様に、人生にとって大切なことです。ある言葉を紹介します。

**「我々が一人にいる時というのは、我々の一生のうちで極めて重要な役割を果たすものである。或る種の力は、我々が一人にいる時だけにしか湧いて来ないものであって、芸術家は創造するために、文筆家は考えを練るために、音楽家は作曲するために、そして聖職者は祈るために一人にならなければならない」**

(アン・モロウ・リンドバーク著『海からの贈物』)

簡単に言うと、人間は、一人きりの時間にだけ、湧いてくる力がある、そしてその1人ときに、考えが練られる。アイデアが浮かぶ。それぞれの成長があるということだと思います。

一言でいうと、「孤の時間」＝「自分との対話をする時間」です。

繰り返すが、今年1年を振り返り、来年の目標を固める。それが今。

1年あまり振り返らずに走ってきて、その自分の歩み、どういうところが成長し、どういうところが課題か、甘いか、自分で自分を評価し、目標を膨らませて、新年にはそれを明確にする。そういう時間をとってください。

テレビを消して、スマホも閉じて、できたら、手帳やノートなど、紙に向かって、ペンをとり、自分の反省や振り返り、決意を書いて、形にする。

それは、自分自身とだけのやりとりです。「孤」の時間。贅沢な特別な時間です。

この年末にそれができたなら、来年からは1週間に一度、2週間に一度でもいい、そういう時間をとるようにしてください。

精神的な成長の機会になります。自分をほめたり、励ましたり、力を充電する機会になります。

来年も、成長の多い1年となりますことを祈念しています。